

名古屋学院大学 × 中日本海産株式会社 協働開発商品『能登アラビアータちりめん』 3/11 開催 能登半島復興支援 寄付金贈呈式

名古屋学院大学(名古屋市熱田区、学長：赤楚治之)経営学部データ経営学科所属教授の杉浦礼子の指導を受ける学生が、『能登半島地震からの復興の後押し』を目標に中日本海産株式会社としらすを使った「能登アラビアータちりめん」を2024年度に協働開発しました。

商品開発に携わった学生が卒業を迎えるにあたり、これまでの商品売上金の一部など、総額10万円を石川県漁業協同組合輪島支所様へ寄付することとなりました。

寄付金贈呈式を下記のとおり、3月11日(水)10時30分より名古屋学院大学名古屋キャンパスでリモート開催します。

能登半島復興支援 寄付金贈呈式

- ◇日時 : 2026年3月11日(水) 10時30分 ~ (20分程度)
- ◇場所 : 名古屋学院大学 名古屋キャンパスしろとり 泉館1階アクト
(〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号)
- ◇参加者 : 石川県漁業協同組合の方
中日本海産株式会社 代表取締役 奥山義也
杉浦礼子ゼミ(教員/学生)



<取材いただける場合>

3月10日(火)15時までに広報室(kouhou@ngu.ac.jp)へメールで下記内容をご連絡ください。

メールには以下4点の記載をお願いします。

1. 貴社名 / 2. ご担当者名 / 3. 連絡先(貴部署所在地、お電話番号) / 4. 人数

■開発商品『能登アラビアータちりめん』について

能登半島地震からの復興支援を目的に、杉浦ゼミの学生と中日本海産株式会社が共同開発したアラビアータ風の冷凍惣菜(PanPastaMesica? Regional シリーズ)です。愛知県産しらすに、学生が採り当てた能登の食材(能登ワイン・能登の塩・しょうゆ麴・一滴辛など)を使用することで、①能登地方の生産者の所得向上を実現する、②1個の販売につき100円を寄付する、ことを目的に学生が原価コントロールして完成させたコースブランド商品です。コースブランド商品とは、売上げの一部を寄付し、社会問題解決などに貢献する商品です。

■杉浦ゼミ『能登アラビアータちりめん』開発の活動について

2024年度より中日本海産株式会社と連携し、能登半島復興支援を目的とする商品『能登アラビアータちりめん』を開発し、PR活動を展開しています。商品は、中日本海産株式会社のオンラインショップでの販売の他、松坂屋名古屋店でポップアップストア販売(2025年7月9日~7月15日)などを実施しています。

2025年度は商品開発した学生たちから後輩に活動は引き継がれ、学外フォーラムでの報告のほか、「につぼんの宝物(主催:株式会社につぼんの宝物)」全国大会への出場切符をかけた地方大会にエントリーし、「あいちの宝物グランプリ2025-2026<加工部門>」でグランプリを受賞するなど、継続して活動に取り組んでいます。